

# 2024年度(令和6年度) 保健管理実施計画

( )は前年度対象者数

実施時期	実施事項 【 ○：学生関係 ●：職員関係 】	実施場所	○ 学 生	● 職 員	備 考			
<b>通 年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○● 各種証明書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・随時(1月～3月は就職・進学のため申請多数)</li> <li>○● 健康相談及び応急処置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・日程表に基づく</li> <li>● 特殊健康診断における放射線新規従事者健康診断(採血)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6・8・12・2月</li> </ul>							
<b>4月</b>	9(火)・10(水)	○ 新入生健康診断・全般式健康度調査	セカ-第1・2ゼミ	(医学科、保健衛生学科、歯学科、口腔保健学科)の1年、及び編入学生	(284名)			
		○ 4種抗体検査(麻疹、風疹、ムンプス、水痘)	セカ-第1・2ゼミ	(医学科、保健衛生学科、歯学科、口腔保健学科)の1年、及び編入学生			外注	
		○ B型肝炎抗原抗体検査※	セカ-第1・2ゼミ	保健衛生学科看護学専攻、口腔保健学科の1年、及び編入学生			外注	
		○ Tスポット®.TB 検査※	セカ-第1・2ゼミ	編入学生			外注	
	9(火)	● 放射線業務従事者健診	第1ゼミ	—	新規に放射線業務従事する者	(291名)	外注	
	17(水)～19(金)	○● B型肝炎抗原抗体検査※	第1ゼミ	臨床に出る学部学生及び大学院生 (大学院、大学院研究生、学部2年、昨年ワクチン接種を受けた者)	(625名)	B型肝炎ウイルスに感染のおそれのある医療関係職員	(611名)	外注
		○ Tスポット®.TB 検査※	第1ゼミ	臨床に出る学部学生(学部2年)	(271名)			外注 職員のツベルクリン反応検査は平成24年度より中止 平成27年度よりツベルクリン反応検査から、Tスポット®.TB 検査へ変更
		● 新入職員4種抗体検査(麻疹、風疹、ムンプス、水痘)※	第1ゼミ	—		病院の新入職員	(475名)	外注
	22(月)・23(火)	特殊健康診断						
		○● 放射線業務従事者	第1ゼミ	放射線を取り扱う学生(学部学生・大学院生・大学院研究生)	(72名)	放射線業務従事者	(956名)	放射線は一部外注
○● 有機溶剤・特定化学物質業務従事者			有機溶剤・特定化学物質を取り扱う学生(大学院生・大学院研究生)	(18名)	有機溶剤・特定化学物質を取り扱う業務等に従事する者	(74名)	平成29年度より有機溶剤・特定化学物質は外注	
● 水道施設業務従事者健康診断		第1ゼミ	—		水道技術管理者	(1名)	以前より実施していたが、平成28年度より実施計画に記載	
	● 石綿健康診断	第1ゼミ	—		過去に石綿を取り扱う業務に従事していた者		平成29年度より開始	
<b>5月</b>	22(水)～29(水)	○ 学生一般定期健康診断	セカ-第1・2ゼミ	全学生	(3082名)	—	一部外注 平成24年度より教養部1年生も湯島にて実施	
<b>6月</b>	4(火)	○ MR・流行性耳下腺炎・水痘ワクチン接種1回目	セカ-	各編入学生のうち77名接種対象者	(7名)	—	外注 平成27年度より接種基準値を変更	
	5(水)	○ MR・流行性耳下腺炎・水痘ワクチン接種1回目	国府台地区	(医学科、保健衛生学科、歯学科、口腔保健学科)1年のうち77名接種対象者	(254名)	—	外注 平成27年度より接種基準値を変更	
	12(水)	○ B型肝炎予防ワクチン接種1回目	国府台地区	(看護学専攻、口腔保健学科)1年のうち抗体陰性者	(79名)	—		
	13(木)・14(金)	○● B型肝炎予防ワクチン接種1回目※	第1ゼミ	臨床に出る学部学生及び大学院生のうち抗体陰性者 (大学院、大学院研究生、医学科・歯学科・検査2年、工学編入2年)	(179名)	B型肝炎ウイルスに感染のおそれのある医療関係職員のうち抗体陰性者	(164名)	外注
	24(月)～28(金)	● がん検診(大腸がん・肺がん) 便潜血・喀痰細胞診	第1ゼミ	—		40歳以上の職員(希望者)	(大腸171名 肺123名)	外注
<b>7月</b>	1(月)～12(金)	○ 学生一般定期健康診断再検査・二次検査	セカ-国府台地区	センター受診勧奨者	(277名)	—		
	17(水)	○ B型肝炎予防ワクチン接種2回目	国府台地区	(看護学専攻、口腔保健学科)1年のうち抗体陰性者	(79名)	—		
	18(木)・19(金)	○● B型肝炎予防ワクチン接種2回目※	第1ゼミ	臨床に出る学部学生及び大学院生のうち抗体陰性者 (大学院、大学院研究生、学部2年、各編入学生)	(179名)	B型肝炎ウイルスに感染のおそれのある医療関係職員のうち抗体陰性者	(164名)	外注
<b>8月</b>	21(水)～9/4(水) ※8/28(水)除く	● 職員一般定期健康診断	セカ-第1・2ゼミ	—		週20時間以上勤務者	(4067名)	一部外注
		○● 特定業務従事者健康診断	セカ-第1・2ゼミ	特定業務に従事する学生(放射線・深夜・病原体・林業77名 EOG)	(69名)	特定業務に従事する職員(放射線・深夜・病原体・林業77名 EOG)	(1426名)	平成29年度より放射線業務従事者も対象とする
		○● 結核患者接触者健康診断	セカ-第1・2ゼミ	対象となった結核患者に接触した学部学生及び大学院生	(0名)	対象となった結核患者に接触した職員	(12名)	以前より定期健康診断で兼ねて実施していたが、平成28年度より実施計画に記載
		● 特定病原体取扱者の健康診断	セカ-第1・2ゼミ	—		特定病原体取扱者	(32名)	平成28年度より実施
		● じん肺健康診断	セカ-第1・2ゼミ	—		該当する粉じん作業に従事している職員		平成29年度より職員定健で代用
		● 石綿健康診断	セカ-第1・2ゼミ	—		過去に石綿を取り扱う業務に従事していた者		平成29年度より開始
		● 理学療法業務従事者健康診断	セカ-第1・2ゼミ	—		理学療法・作業療法士	(33名)	
● ストレスチェック	WEB	—		週20時間以上勤務者	(3957名)	平成27年度より実施		
<b>9月</b>	18(水)	○ MR・流行性耳下腺炎・水痘ワクチン接種2回目	第1ゼミ	(医学科、保健衛生学科、歯学科、口腔保健学科)1年のうち77名接種対象者	(82名)	—		
		○ 全般式健康度調査	WEB	1年	(277名)	—	以前より実施していたが、平成27年度より実施計画に記載	
<b>10月</b>	21(月)～11/15(金)	● 職員一般定期健康診断再検査・二次検査	セカ-国府台地区	—		センター受診勧奨者	(747名)	
	25(金)	○ 留学生健康診断	セカ-	10月入学の留学生	(61名)			
	28(月)・29(火)	特殊健康診断						外注
		○● 放射線業務従事者	第1ゼミ	放射線を取り扱う学生(学部学生・大学院生・大学院研究生)	(36名)	放射線業務従事者	(1176名)	放射線は一部外注
		○● 有機溶剤・特定化学物質業務従事者		有機溶剤・特定化学物質を取り扱う学生(大学院生・大学院研究生)	(26名)	有機溶剤・特定化学物質を取り扱う業務等に従事する者	(66名)	平成29年度より有機溶剤・特定化学物質は外注
	● インジウム業務従事者に対する特別健康診断	第1ゼミ	—		インジウムを常時取り扱う業務に従事する者	(0名)	外注 安全衛生委員会の決定により平成25年度より実施	
	● 水道施設業務従事者健康診断	第1ゼミ	—		水道技術管理者	(1名)	外注 以前より実施していたが、平成28年度より実施計画に記載	
<b>11月</b>	5(火)～8(金)	○● インフルエンザ予防ワクチン接種※	第1ゼミ	患者と接触のある大学院生・大学院研究生、臨床出る学部学生の学年、その他希望する学生	(1008名)	患者と接触のある病院勤務者、その他希望する教職員	(3006名)	外注
<b>12月</b>	12(木)・13(金)	○● B型肝炎予防ワクチン接種3回目※	第1ゼミ	臨床に出る学部学生及び大学院生のうち抗体陰性者 (大学院、大学院研究生、学部2年、各編入学生、看護・口腔1年)	(258名)	B型肝炎ウイルスに感染のおそれのある医療関係職員のうち抗体陰性者	(74名)	外注
<b>1月</b>	15(水)	○● 結核患者接触者健康診断	セカ-	対象となった結核患者に接触した学部学生及び大学院生	(0名)	対象となった結核患者に接触した職員	(22名)	平成30年度後期より結核菌に感染するおそれの高い業務に従事する者を対象とした健診は中止
	27(月)～31(金)	○● 特定業務従事者健康診断	セカ-第1・2ゼミ	特定業務に従事する学生(放射線・深夜・病原体・林業77名 EOG)	(143名)	特定業務に従事する職員(放射線・深夜・病原体・林業77名 EOG)	(1712名)	一部外注、平成29年度より放射線業務従事者も対象とする
<b>2月</b>	7(金)	● 理学療法業務従事者健康診断	セカ-	—		理学療法・作業療法士	(33名)	
<b>3月</b>	3(月)～14(金)	○● 特定業務従事者健康診断再検査・二次検査	セカ-	センター受診勧奨者	(27名)	センター受診勧奨者	(364名)	

※病院長等の要望に基づくもの

◀年度ごとに変更のある健康診断▶ ● 職員一般定期健康診断における胃検査 [対象] 40歳以上職員 [方法] 偶数年は採血でのPG検査、奇数年は胃透視検査